

# くまとり議会だより

平成29年2月発行

No.36

発行部数 17,000部 1部当たり12.3円で作成しています

発行／熊取町議会 編集／広報委員会  
熊取町野田一丁目1番1号 ☎072-452-9023



531人の新成人が誕生



「手話言語条例」を制定  
ろう者・手話サークルの皆さんと共に喜び合いました。

## もくじ 12月定例会

12月定例会 .....	2～3ページ
議案討論 .....	3～4ページ
請願・意見書 .....	4～5ページ
常任委員会視察報告 .....	6ページ
一般質問 .....	6～11ページ
議会報告会日程 .....	12ページ

## 3月定例会予定

議事の進み具合により、会議が終了している場合もあります。日程は変更する場合があります。直前にお問い合わせください。

### 傍聴にお越しく下さい

○会議はいずれも午前10時からです。  
(3月15日(水)の議会運営委員会のみ  
午後1時30分からです。)

- 本会議の日程 3月7日(火)・8日(水)・9日(木)  
3月30日(木) 【予備日】3月13日(月)
- 委員会の日程 (別室での傍聴となります)
- 【議会運営委員会】3月1日(水)・3月15日(水)
- 【事業厚生常任委員会】3月15日(水)
- 【総務文教常任委員会】3月17日(金)
- 【予算審査特別委員会】3月22日(水)・23日(木)・24日(金)
- 【予備日】3月28日(火)

# 12月定例会

12月7日(水)に開会、12月20日(火)に閉会しました。この議会では町長提出議案22件、議員提出議案3件、請願4件を審議しました。

## 共生社会実現へ、「手話言語条例」可決！

### 手話言語条例 (全会一致)

手話が言語であるとの認識に基づき、手話への理解促進、普及に関しての理念を定め、町の責務と町民及び事業者の役割を明らかにし、手話に関する施策の総合的かつ計画的な取り組み、町民が障がいの有無によって分け隔てられることなく相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に寄与するため。

### 一般職職員給与条例の一部を改正する条例 (全会一致)

人事院勧告に伴い、一般職職員の給与の改定を行うため。

### 常勤特別職職員給与条例の一部を改正する条例 (全会一致)

一般職職員の勤勉手当の支給月数を0.1月引き上げることに併せて、常勤

特別職職員の期末手当の支給月数を0.1月引き上げるため。

### 議会議員報酬等条例の一部を改正する条例 (全会一致)

一般職職員の勤勉手当の支給月数を0.1月引き上げることに併せて、議会議員の期末手当の支給月数を0.1月引き上げるため。

### 退職手当条例の一部を改正する条例 (全会一致)

雇用保険法の改正により給付内容等が変更されることに伴い、国家公務員退職手当法の一部が改正されることに併せて、退職手当条例の一部を改正する必要があるため。

### 手数料条例の一部を改正する条例 (全会一致)

租税特別措置法の改正により、空き家等の譲渡所得の特別控除の特例が

方公共団体の長が租税特別措置法の要件を満たすことを確認した旨を証する書類の交付を行うため。

### 工事請負変更契約の締結について(北保育所大規模修繕工事) (全会一致)

契約金額・契約の相手方変更前 9699万円  
変更後 1億406万8千円  
(株)阪南工務店

### 平成28年度熊取町一般会計補正予算(第4号) (全会一致)

歳入  
国庫支出金 5822万円  
財産収入 516万6千円  
繰入金 548万3千円  
歳出  
社会福祉施設整備事業 1027万4千円  
中学校維持管理事業 2218万4千円

### 農業委員会委員定数条例 (全会一致)

農業委員会等に関する法律の一部改正が行われたことに伴い、農業委員会選挙選出委員定数条例を廃止し、新たに農業委員会委員の定数を定めるもの。

### 企業職員給与条例の一部を改正する条例 (全会一致)

雇用保険法改正により失業給付の給付内容が変更されることに伴い改正が必要となったもの。

### 指定管理者の指定(熊取町学童保育所)について (全会一致)

指定管理者となる団体の名称  
特定非営利活動法人 熊取こどもとおとなのネットワーク  
指定の期間(5年間)  
平成29年4月1日から平成34年3月31日まで  
土地取得(永楽ゆめの森公園整備用地)について  
(全会一致)  
公園整備用地として、

熊取町土地開発公社から取得するもの。  
面積 9082.88㎡  
地目 山林  
取得価格 6503万8千円

### 平成28年度熊取町下水道事業特別会計補正予算(第2号) (全会一致)

歳入歳出予算の総額に123万8千円を追加。  
主な補正は人事異動、平成27年度消費税確定等。

### 平成28年度熊取町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) (全会一致)

歳入歳出予算の総額に3010万3千円を追加。  
主な補正は人事院勧告・事業費の確定・国府支出金等返還金など。

### 平成28年度熊取町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) (全会一致)

歳入歳出予算の総額に36万2千円を追加。  
主な補正は人事院勧告に伴うもの。

平成28年度熊取町介護  
保険特別会計補正予算  
(第3号) (全会一致)

歳入歳出予算の総額に  
273万3千円を追加。  
主な補正は介護保険シス  
テムの改修等

平成28年度熊取町水道  
事業会計補正予算(第  
3号) (全会一致)

収益的支出に22万3千  
円を減額。  
資本的支出に17万2千  
円を追加。

補正の主な理由は、人  
事異動によるもの。

平成28年度熊取町墓地  
事業特別会計補正予算  
(第1号) (賛成多数)

歳入歳出予算の総額に  
42万1千円を追加。

主な補正は指定管理者  
選定の委員の報酬、駐車  
場に関する通信運搬費。

〈賛成討論〉

未来・熊愛の会

この補正予算には、永  
楽ゆめの森公園の駐車場  
が有料化されたときに、

公園駐車場を一時間無料  
にできるカードを送付す  
る費用が含まれている。  
公園駐車場の有料化を平  
成29年4月1日から円滑  
に施行できるようにする  
ためには、本補正予算は  
やむなく認めざるを得な  
い。

否決  
墓苑条例の一部を改正  
する条例 (賛成少数)

指定管理者に墓苑の管  
理を行わせるための条例  
提案。

〈反対討論〉

共産党議員団

指定管理者制度導入の  
理由とする①住民サービ  
ス向上②経費削減につい  
て明確に説明されていな  
い。墓苑だけでは指定管  
理者制度導入の必要性は  
ない。墓苑利用者は管理  
料を払っている。公園利  
用者で、墓苑の利用者に  
影響が出ている。4月に  
駐車場有料化、10月に指  
定管理者制度導入では準  
備期間不足だ。

未来・熊愛の会

墳墓の使用許可、返還  
などの重要な事務手続き  
は現在町職員が行ってい  
る。区画使用者は毎年6  
000円の管理料を町に  
納付している。

現在約520万円の維  
持管理費が約285万円  
に削減されるのであれば、  
墓苑の使用料の値下げも  
検討すべきである。

〈以下の議案の経過説明〉

本定例会で永楽ゆめの  
森公園の駐車場の有料化  
と墓苑と永楽ゆめの森公  
園管理業務を指定管理者  
に移行する議案が出され  
たが、駐車場の有料化は  
賛成するが指定管理者へ  
の移行は賛成できないと  
の立場から「修正動議」  
が出され、まず「修正議  
案」が賛成多数で可決さ  
れた。原案は賛成少数で  
否決となった。

永楽ゆめの森公園条例  
の一部を改正する条例  
修正議案 (賛成多数)

平成29年4月から永楽  
ゆめの森公園の駐車場を  
有料化するもの。

〈賛成討論〉

未来・熊愛の会

公園と墓苑の管理を具  
体的な条件等が不明確な  
まま、管理業務を「指定  
管理者」に移行すること  
に反対である。しかし、

永楽ゆめの森公園の維持  
管理費確保の為、利用者  
の約80%が町外の人であ  
る公園の駐車場を有料に  
して利用者に負担して頂  
くのはやむを得ない。駐  
車場の有料化には賛成す  
ることから、元の議案か  
ら「指定管理者」の部分  
を削除した「修正議案」  
に賛成する。

否決

永楽ゆめの森公園条例  
の一部を改正する条例  
原案 (賛成少数)

〈反対討論〉

共産党議員団

町は指定管理者制度導  
入の理由としてサービ  
ス向上と経費削減をあげて

いる。しかし経費削減は  
3人の管理人を2人にす  
る人員削減が要因。サー  
ビス向上についても、想  
定できる事業者などの判  
断材料が不足している。  
また、駐車場有料化後の  
混乱も予想され、準備期  
間が短かすぎ、反対する。

未来・熊愛の会

現行の維持管理業務が、  
指定管理者に移行した場  
合にでも水準が維持でき  
ることを実証した上で、  
「指定管理者」への移行  
とその業務内容の詳細な  
条件を明確に示すべき。  
「指定管理者制度」移行  
に絶対反対と言っている  
のではなく、今の状況で  
はその業務内容を明確に  
できないことが問題で、  
さらなる検討が必要であ  
り反対する。

〈賛成討論〉

熊取公明党

永楽ゆめの森公園と熊  
取永楽墓苑及び駐車場の  
3施設を一体的に管理す

ることで維持管理に係る  
経費の削減が見込めるこ  
と。②民間の能力を發揮  
し、永楽ゆめの森公園の  
効用を最大限に活かせる  
自主事業を展開すること  
によって、住民サービ  
スの向上と更なる集客を見  
込めること。要望として、  
外部評価委員会を設置し、  
毎年、管理運営状況評価  
を行うこと。

否決

附属機関条例の一部を改  
正する条例 (賛成少数)

〈反対討論〉

未来・熊愛の会

永楽ゆめの森公園、及  
び墓苑の指定管理者選定  
委員会を設置するための  
条例案。  
墓苑及び公園の管理業  
務の具体化を実証しない  
まま、多くの責任を指定  
管理者に付加しようとし  
ていることに反対であり、  
現時点で「永楽ゆめの森  
公園及び熊取永楽墓苑指  
定管理者選定委員会」の  
設置は必要ない。

## 国民健康保険・都道府県化の大阪方式を中止すること等を求める請願

### ＜継続審査期限の延期＞

9月議会で請願されたが、「現時点での請願採択には、国や他府県の情報がない」理由で「継続審査」の動議が出され、12月議会へ送られた。

12月議会でも「現状でも情報が十分でない」理由で「継続審査期限の延期」となった。

## 来年度実施予定の介護保険新総合事業について、「現行相当サービス」報酬を従前通りに包括報酬制とすることを求める請願 <賛成少数> 不採択

請願者 くまとり社会保障推進協議会 会長 伊藤守 他1名（署名319名）

紹介議員 坂上巳生男、江川慶子、鯉谷陽子、文野慎治

### ＜反対討論＞

#### 熊取公明党

請願は介護報酬について、現行相当サービスの「包括報酬制」の維持・継続を求めるもので、介護事業者にとっては採算が合わず、経営が大変になることは、一定理解する。利用者の立場に立った時、「出来高払い制」を利用した回数分のみ支払う方が負担軽減になる。出来高払いによって利用しやすくなれば利用者が増え、事業所の経営にもプラスになる。今回の介護予防・日常生活支援総合事業は、3市3町でサービス内容・報酬について統一した基準になっている。熊取町のみ、現行の包括報酬制を維持・継続することは熊取町の利用者にとって、不利益につながる。

### ＜賛成討論＞

#### 共産党議員団

泉州は大阪の他市町とは異なって、泉州地域は要支援1・2の包括報酬制を出来高払い制にしようとしている。利用者にとっては安くなって良いように思えるが、事業所は、実績の計算となり収入が減少、体制の予測がつきにくくなる。今回、要支援1・2の介護保険はずし、包括報酬制を出来高払いにすることは、高い保険料を払っていても、サービスが受けられない状況をもたらす。

## 意見書を採択

次の意見書を全会一致で可決し、政府など関係機関に提出しました。

### ○ホームドアの設置と「内方線付き点状ブロック」の整備促進を求める意見書

内閣総理大臣、国土交通大臣

### ○地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書

内閣総理大臣、防災担当大臣、総務大臣、国土交通大臣

### ○安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書

内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、内閣府特命担当大臣

議員の態度表明(○賛成 ×反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示 (議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します。)

12月定例会審議案件	議員名	文野	重光議長	浦川	阪口	坂上昌史	鯉谷	二見	渡辺	服部	矢野	佐古	河合	江川	坂上巳生男
	会派	熊愛	熊愛	未来	未来	未来	共産	公明	公明	新政	新政	新守	新守	共産	共産
墓苑条例の一部を改正する条例		×	—	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×
永楽ゆめの森公園条例の一部を改正する条例に対する修正案		○	—	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
永楽ゆめの森公園条例の一部を改正する条例原案		×	—	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×
附属機関条例の一部を改正する条例		×	—	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×
平成28年度熊取町墓地事業特別会計補正予算(第1号)		○	—	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×
来年度実施予定の介護保険新総合事業について、「現行相当サービス」報酬を従来通りに包括報酬制とすることを求める請願		○	—	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○

備考：日本共産党熊取町議員団(共産)、熊愛の会(熊愛)、新政クラブ(新政)、熊取公明党(公明)、新守クラブ(新守)

## 談合賠償金の公平・公正な全額回収を強力に実行することを求める請願

### <賛成全員> 採択

#### 請願の主旨

組合幹部2名と2社、他の債務者に先行して、最強の法的手段を実行し、公平・公正な全額回収を実現するよう請願する。

請願者 川崎友也 他2名(署名539名)  
紹介議員 阪口均 文野慎治 坂上巳生男  
江川慶子 鱧谷陽子

#### (賛成討論)

##### 熊取公明党

町の顧問弁護士と議員との「債権回収に係る勉強会」で回収業務の進め方として、「債権者破産」についても一つの手法として考えられるという見解を確認した。費用対効果もあるが、年度末にどのような手法をとるか報告をするとのこと。公平公正な全額回収を願う請願に反対するものではなく、弁護士の報告を受けて、町としては回収業務を進めていただくことを要望して賛成討論とする。

##### 共産党議員団

二年前の同趣旨の請願は議長採決で否決された。今回、請願者の説明で、請願否決の後、支払いの姿勢を示していた3

者が支払い拒否に転じたとの報告を受けた。

今回の請願は、恒常的談合の中心たる2人と2業者に的を絞って強力な損害賠償請求の実行を求めている。全額支払った業者からすれば、全く不公平な状態を放置していいのか、行政と議会の姿勢が問われている。

熊取町としての断固たる姿勢を示すべきであり、請願に全面的に賛成する。

##### 未来

支払いが終わった業者と、逃げ得で終わろうとする業者+2名の不公平感をなくすこと。そして一番の被害者である住民の憤りを鎮めるために、町はこの請願と署名の重みを十分に受け止めて対処する必要がある。

##### 熊愛の会

現在の賠償金回収率は、僅か44%で、完納10社、分納中3社、未払い10社で、かつ、組合幹部2名は未払いといった不公平が生じている。残る2億7千万円の回収に、町は全力を上げなくてはならない。

《請願の趣旨》のとおり、談合を主導し、「資産隠しの疑い」がある組合幹部の2名と2社、に対しては、まず他の債務者に先行して、最強の法的手段を実行し、公平・公正な全額回収を実現しなければならない。

## 談合問題の調査特別委員会の設置等を求める請願

### <賛成全員> 採択

#### 請願の主旨

- 1 町長は、10名程度の「談合問題の調査特別委員会」(略称:談合PT)を設置すること。
- 2 公平・公正を担保するため、談合PTの開催日程を広報「くまとり」及び町HPで広報し、審議と議事録は町民に公開すること等を求める請願

請願者 川崎友也 他3名  
紹介議員 文野慎治 坂上巳生男 江川慶子 鱧谷陽子

#### (賛成討論)

##### 熊愛の会

談合事件は、熊取町政にとって正に【負の遺産】である。

大原住宅談合事件の刑事裁判と住民訴訟、賠償金の納付と回収など、談合問題の事実関係を総合的に調査・検証して総括し、行政と議会、町民が共に町政の【負の遺産】を正しく認識することが重要である。また、二度とこの様な事件を起こさないために、次の世代へ引継ぐ【大きな貴重な財産】にしなければならない。

談合事件の発覚から今日に至るまでの町の対応は、遅延行為、議会提言の無視、資料の非公開など、常識では考えられないものだった。判決文の中でも【前中西町長の職務怠慢】が司法から指摘されている。

談合により搾取されたお金は血税であり、すべての熊取町民に対して、血税の搾取、町の対応、回収出来なかった理由等について、今このタイミングで、調査特別委員会を速やかに設置し、請願の主旨に沿った対応をするべきである。

## 本定例会から、請願者からの主旨説明を、 議会基本条例に基づき、委員会内で行えます

### 教育委員会と 総務文教常任委員会の 懇談会を実施しました。

平成28年11月9日(水)、教育・子どもセンターで、教育委員5名と総務文教常任委員会委員7名との間で懇談会を実施した。

「学校・社会教育の課題について」をテーマに、① 豊かな人間性を育む教育 ② 現代の学校教育の課題 ③ 社会教育事業 ④ 成人式のあり方、等について活発な意見交換ができ、学校教育の現場だけを見るのではなく、家庭・地域における教育等を通して、健全な青少年の育成に務めなければと感じた。

10月28日 長岡市

新潟県長岡市は「米百俵」の精神で有名である。これは、幕末のころ相次ぐ窮状を知って米百俵が見舞いとして送られてきたとき、これを生活の糧とするのではなく、これから長岡を背負う人材を育てるために、国漢学校の整備にあてたという話である。この精神は今もって長岡市民に脈々と受け継がれている。現在の子どもたちを取り巻く環境として①学ぶ意欲の低下②学力や体力等の二極化③家庭・地域の教育機能の低下④社会と人のつながりの希薄化⑤少子・高齢化⑥グローバル化⑦価値観・生活様式の多様化、等々の現状を踏まえた上で、これらに対応すべく83もの事業を実施している。一番の目的は「子どものやる気や意欲を最大限に引き出すこと」である。

83の事業の中には大・小様々なものがあるが、いずれもよく考えられていて、地域の特性をうまく生かしながら、子どもたちの、夢を描き志を立てる力と生き抜く自信を育てている。



長岡市役所前

10月27日 見附市

見附市は「日本一健康なまち」を目指し取り組んでいる。これまで「見附市健幸基本条例」「見附市歩こう条例」に取り組み「スマートウエルネスみつけ」を総合的に取り組んでいる。児童・生徒の「豊かな心」「体力」「社会性」等の「当たり前」の生活の質の向上、習慣化する取り組みにより、保護者や地域への好循環につなげるものとして、平成27年度の主な実施事業は、フッ化物洗口は中学校まで拡大、健幸ウォーキング教室、中学生Eボート大会など217万円市単費で行っている。

また、出生率を維持する方策として、中学3年生以下の子ども3人以上養育している保護者に対して、小中学校・特別支援学校の学校給食費の補助を実施している。



見附市視察風景

一般質問

「国民健康保険大阪方式」は何か変！  
談合事件「請願」採択し、回収・検証を！

文野 慎治

**国民健康保険料率の府内統一化の問題点について**

**問** 広域化調整会議の情報収集と町の意見要望伝達と町民への説明は？

**答** 府のHPで内容確認している。意見等の伝達は、南部ブロック代表の岬町を通して行う。

**要望** 町が要望した内容等を資料提供して欲しい。  
**問** 平成29年に保険料の値上げはないのか？

**答** 医療費の動向は予測困難。動向次第で保険料へ影響が大きく変動するため、予測は困難。

**要望** 医療費だけが保険料に影響を与えているのではない。高額所得者の賦課限度の超過分を、中間層や軽減措置を受けている人にまで負担させている。その説明が一切無い事が問題。負担が当然ではない。知恵を絞り努

力をし、認められている法定外繰り入れを行い、住民負担を抑えるべき。

**問** 大阪方式で統一された時、熊取町の保険料はいくらか？

**答** 現在府において試算のための準備中。示すのは困難。

**要望** 9月段階では試算が示されると聞いていた。大阪府だけがシステムに不具合が発生した。国平均よりも前期高齢者の割合が多い自治体ほど値上げ幅が大きい。熊取町はこれに該当する。国は平均保険料率を示すが府県統一は求めている。これは、地方自治の原点から当然。町の議会答弁は「府内何処で住んでも保険料は平等」と、地方自治を放棄している。情報をもっと開示し、府への働きを強化すべき。

**問** 事件関連の請願2件出ている町長の決意は？

**答** (町長) 新たに委託した顧問弁護士の教示を得て取り組む。議員も応援して欲しい。

**要望** 今議会での「請願」の採択を全議員に要請する。議会も一丸となり、町長も先頭に立って、早期回収と、検証について全力を上げるべき。熊取町の新しいページを開くために、時間を有効に使うて欲しい。

**談合事件損害賠償金の回収について**



## 携帯電話・スマートフォンなどの情報教育について

矢野 正憲



**問** 子ども達が自分の携帯スマホを持ち、ライン・メール・ゲームなどの利用している姿を見かける一方で、全国的に有害情報サイトなどにアクセスし、犯罪やトラブルに巻き込まれるケースが多いようだ。本町の小中学生の所持率は？

**答** 小学6年生と中学3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査における生徒質問調査の結果によると小学校で約6割5分、中学校で約9割弱の所持率である。

**問** 小中学校でトラブルなどの事例はあるのか？

**答** 本町においても社会的に問題となっているラインによる誹謗中傷仲間外れによるトラブル、Twitter・YouTube等への無断での書込みや投稿などによるトラブルが

数件発生している。発生したトラブルに関しては、各校において丁寧かつ迅速な対応・指導により解決している。各校では原則的に携帯・スマホ等の持ち込み禁止をしております。使用や利用については保護者の協力を得ながら取り組まなければならないと考えている。

**問** 児童生徒と保護者を対象に親子携帯教室を実施すべきではないか？

**答** 携帯教室については重要性を理解しているが、実施にいたっていないのが現状であるが、啓発・指導については、児童生徒対象、保護者及び教職員対象に各校の実態に応じて実施している。来年度にはネット対応の専門家を招いて、全教職員対象に「ネット対応研修会」の開催も予定し、教職員のネ

ットに対する理解・指導力・対応力の向上に努めることになっている。

**問** 夜の9時以降に携帯・スマホを親に管理してもらおうような統一ルールを作っている自治体もあるが本町としても統一ルールの制定を考えたもよいのではないか？

**答** 携帯・スマホ等の適切な使用について、児童生徒・保護者に対して意識を高められるよう継続的な啓発が行われているので、今は町としてのルール制定は考えていない。



## 公民館にエレベーター設置、煉瓦館などの音響改善を求める。煉瓦館前の紺屋上橋は狭くて危険。拡幅の見通しはどうか。談合損害賠償の協議はすすんでいるか。

坂上 巳生男



**問** 公民館にエレベーターがなく高齢者には大変不便。生涯学習が重要性を増している現在、早急に検討すべきだ。

**答** エレベーター設置は多額の費用がかかり、設置によって一部の部屋が狭くなるなどデメリットも大きい。公民館は築46年を経過しており、耐震化も含め大規模改修を検討してまいりたい。

**問** 町民会館大ホールの空調の音や、トイレの洋式化の要望が出ている。改善すべきではないか。煉瓦館講義室の音の反射も改善が必要だ。

**答** 要望は理解しているが、空調機の更新は多額の費用がかかる。トイレの洋式化も大規模改修時に施工する方が合理的。煉瓦館講義室は、改善に

400万円かかる。他の修繕に合わせて検討したい。

**要望** 大規模改修に合わせての回答だが、生涯学習施設としての役割を考え、早期の改善求める。

**問** 紺屋上橋の拡幅の見通し

**答** 煉瓦館前の紺屋上橋の拡幅は、大阪府の河川改修計画を待って協議するとの答弁だった。その後の進捗はどうか。



**答** 28年5月に河川整備計画が策定され、河川断面などの諸条件が確定した。改修方法を大阪府と協議する。工法など予備

設計を発注した。

**問** 紺屋上橋の拡幅は見通しがついたようだが、泉佐野市との境界にある「滑橋」の拡幅はどうか。

**答** 大阪府は滑橋の架け替え予定はない。駅西地区の整備と合わせ、歩行者等が安全に通行できる人道橋の設置を泉佐野市と連携して要望している。

**問** 顧問弁護士が代わり、未納業者と個別に協議するとの方針が示された。協議の進み具合を報告されたい。

**答** 完納に至らない業者と個人11者に面談を求めた。4業者と個人1人が面談に応じた。それぞれ支払いの意思はあるが資力が無いという回答だった。所在不明業者の追跡調査を含め、引き続き回収に取り組む。

虐待やいじめから子どもを守るため「子ども基本条例」の制定を！  
「認知症簡易チェックシステム」の導入で認知症の早期発見を！  
道路の陥没事故を未然に防ぐために、路面下空洞調査の実施を！

渡辺 豊子

児童虐待防止対策

**問** 児童虐待による痛ましい事件が相次ぐ中、本町では児童虐待防止対策についてどの様に取り組んでいるのか？

**答** 「熊取町子ども相談ネットワーク会議」で早期発見及び相談支援を行っている。切れ目のない支援体制として「子育て世代包括支援センター」を開設して児童虐待の発生予防に取り組んでいる。

**問** 子どもの権利を保障し、虐待やいじめから守り、社会全体で支援するまちづくりを推進するために「子ども基本条例」を制定してはどうか？

**答** 条例に相当する理念と取り組み目標を掲げている「子ども・子育て支援計画」を推進することが重要と考えている。

**問** 子ども達の声を条例

に反映させた「子ども達のための子ども達の条例」は、虐待やいじめから町全体で子どもを守るという町の基本姿勢となるのではないかと？

**答** (町長) 改めて中身を精査する必要がある。



大東市と四条市の「子ども基本条例」

認知症対策について

**問** 認知症の早期発見・早期治療を推進するために、携帯やパソコンで簡単に判定できる「認知症簡易チェックシステム」を、認知症ケアパスができた今こそ導入すべきと考えるがどうか？

早期治療を推進するために、携帯やパソコンで簡単に判定できる「認知症簡易チェックシステム」を、認知症ケアパスができた今こそ導入すべきと考えるがどうか？



**答** 自前でチェックリストを自動計算化できないか検討している。

**問** 音読や計算を始めとした知的活動習慣の取り組みについては？

**答** タビオ体操プラスの中に、「あたまの体操」を組み込んでいる。

路面下空洞調査について

**問** 福岡市で大規模な道路陥没事故があった。業者によるサンプル調査の結果を受けて掘削された結果はどうだったか？

田尻町は、本年空洞調査を行い、結果を受けて改修復旧工事を実施した。本町はどう考えているか。本町はサンプル調査により空洞箇所を掘削し、空洞を確認した。社会資本整備総合交付金を活用し、幹線街道等を中心として計画的な実施に向けた検討を行っている。

転入・定住促進で更なる人口増加を  
高齢者施策の充実を

二見 裕子

転入・定住促進について

**問** 新しい施策は考えているか。

**答** 本町の緑豊かな学園文化都市という魅力とこれまで積み上げてきた施策、今後取り組んでいく施策を町内外に確実に発信する事によりさらなる転入・定住促進につなげていく。

高齢者施策について

**問** 新婚世帯への施策は。

**答** 生産年齢人口や幼年期世代の転入促進を図る上で新婚世帯を取り込むことは重要。国や大阪府の動向を注視し、他団体の取り組みを確認しながら調査研究を進める。

高齢者施策について

**問** 子育て施策としての予防接種アプリの導入は。

**答** 保護者と行政との顔の見える関係を大切にしている。アプリの活用で予防接種情報の検索や発信機能、接種スケジュールの管理面で有効ではないかと考えており、導入自治体での調査と補助制度の活用も研究している。



高齢者施策について

**問** 運転免許証の自主返納される方が増加すると思うが、ひまわりバスの今後の運営は。

**答** ひまわりバスは全ての住民さんを対象に主要な公共施設と各地域を結ぶ交通手段として町内循環で運行。利便性の向上対策として、8月からの休日運行と商業施設周辺や病院等にも近いバス停の増設、10月から新車両導入で乗り降りしやすいバスとなった。

デマンドタクシーの導入は。

**答** デマンドタクシーとは乗合タクシーのことで、バスの便がない地域などに対応した公共交通機関である。本町としては具体的には導入予定はないが、今後、生活支援・介護予防サービス協議体において、高齢者ニーズを把握し外出支援の課題として研究していきたい。



町としての振り込め詐欺の防止は。

**答** 高齢者を狙ったケースが多い為、知識と当事者意識を持って貰う事が被害防止になる。町内各部署が連携しながら、警察の協力のもと、意識啓発や情報提供、注意喚起等を行っていく。



老人憩いの家の維持管理について

下水道事業について

町民グラウンド及び八幡池青少年広場のトイレについて

河合 弘樹



**老人憩いの家の維持管理について**  
 老人憩いの家の家は、昭和49年度より各地区に設置しており、古いものは建築後40年以上が経過しており平成9年度から19年度までの10年間をかけて屋根の葺き替えや外壁塗装などの大規模改修を行ってきたが、昭和56年以前の旧耐震基準での建築が26ヶ所あり、耐震化を含めた安全対策や、施設の長寿命化を中心に検討していく必要がある、今後、公共施設等総合管理計画を受けて、町の厳しい財政状況等も勘案しつつ、町としての役割をはたすべく、各地区の利用状況などを見ながら方向性を示す。

**下水道事業について**  
 下水道工事の現在施工中の地区と今後の工事予定地区は？

**町民グラウンドのトイレについて**  
 改修の経緯と計画予定は？

**町民グラウンド及び八幡池青少年広場のトイレについて**  
 町民グラウンドのトイレについては平成28年8月26日に男子トイレの大便器2箇所のうち1箇所と女子トイレの4箇所のうち、3箇所を洋式化に改修を完了した。「八幡池青少年広場」のトイレは、昭和56年度に設置し、かなり古いもので、今後、改修については、下水道整備にあわせて検討していきたい。

**町民グラウンドのトイレについて**  
 町民グラウンドのトイレについては平成28年8月26日に男子トイレの大便器2箇所のうち1箇所と女子トイレの4箇所のうち、3箇所を洋式化に改修を完了した。「八幡池青少年広場」のトイレは、昭和56年度に設置し、かなり古いもので、今後、改修については、下水道整備にあわせて検討していきたい。

**町民グラウンド及び八幡池青少年広場のトイレについて**  
 町民グラウンドのトイレについては平成28年8月26日に男子トイレの大便器2箇所のうち1箇所と女子トイレの4箇所のうち、3箇所を洋式化に改修を完了した。「八幡池青少年広場」のトイレは、昭和56年度に設置し、かなり古いもので、今後、改修については、下水道整備にあわせて検討していきたい。



イメージ図

熊取図書館にカフェ・BGM(音楽)の導入を！  
 永楽ゆめの森公園の維持管理費を確保せよ！

浦川 佳浩



**熊取図書館の利用促進を**  
 若者・子育て世代(23歳〜40歳)の図書館利用が著しく減少している。

**若者・子育て世代(23歳〜40歳)の図書館利用が著しく減少している。**

年齢区分	年間利用者数 (単位：人)		
	平成27年	平成21年	差
0-22歳	3,056	3,195	-139
<b>23-40歳</b>	<b>1,249</b>	<b>2,006</b>	<b>-757</b>
41歳以上	4,027	4,130	-103
合計	8,332	9,331	-999

**要望** 従来の同じ事を繰り返すだけでは、利用者は益々減る一方である。約8割の住民が図書館を利用していない現状を踏まえ、カフェを設置し、雑誌オーナー制度を更に充実させる等、思い切った取り組みを望む。

**永楽ゆめの森公園の維持管理について**  
 年間の利用状況は？  
 左図参照

冬	101,981人
春	95,577人
夏	30,598人
秋	53,602人
合計	281,758人

**要望** 今後、少子高齢化に伴い公共施設管理予算は先細る。子ども達にとって「負の遺産」とならない様、指定管理者導入に際しては、最大限の知恵を絞り、町と連携できる業者選定を期待する。

**指定管理者制度導入に向け検討している。現行の自動販売機収入以外に、公園駐車場の有料化及び広告収入の確保に向け検討していきたい。**

4月から始まる新しい日常生活支援総合事業について  
大阪府チャレンジテストについて  
空き家、空き地の雑草について

鯉谷 陽子



新しい介護総合事業

**問** 要支援1・2に認定されている人は包括報酬制で、新しく現行サービスになった方は1回単価(出来高制)ですか？

**答** 原則、平成29年4月から要支援認定の方は認定有効期限まで1ヶ月あたりの包括報酬制、新たに総合事業を受けるようになった方は出来高制となる。しかし、認定期限前に総合事業のサービス利用もできるので、利用者、業者に説明する。

**問** 現行サービスとサービスAとの認定基準は？

**答** 要支援1・2の該当者の方において、基準ではなく判定後、本人の希望や状態に応じての利用となる。

**問** サービスAの担い手の研修時間は？

**答** 2日間で合計12時間

である。

**問** 認知症推進事業、協議体の進捗状況は？

**答** 認知症カフェを図書館で3回、老人憩いの家で1回開催し、「認知症初期集中チーム」を11月に発足した。協議体は、準備会を3回開催し、平成29年1月発足予定である。

**問** 認知症推進事業、協議体の進捗状況は？

**答** 認知症カフェを図書館で3回、老人憩いの家で1回開催し、「認知症初期集中チーム」を11月に発足した。協議体は、準備会を3回開催し、平成29年1月発足予定である。

チャレンジテスト

**問** 大阪府チャレンジテストは高校入試にどのよう反映されるのか？

**答** 背景には調査書の評定が平成28年度より相対評価から絶対評価に変わったため、学校の共通になる物差しとして実施し、公平性を担保している。

**要望** チャレンジテストは学校間格差を生むので大阪府へ中止を申し入れしてほしい。

**問** 熊取町での苦情の件数は？

**答** 平成27年度は131件、28年度は10月現在で、128件である。



空き家、空き地の雑草

**問** 美しい町づくり条例の「氏名の公表」「強制執行」を行う条件は？

**答** 度重なる苦情と命令に従わない時、氏名公表となるが、所有者と連絡を取り適宜解決している。強制執行は地域住民の生命・身体・財産の保護を要する場合に適用する。

**問** 美しい町づくり条例の「氏名の公表」「強制執行」を行う条件は？

**答** 度重なる苦情と命令に従わない時、氏名公表となるが、所有者と連絡を取り適宜解決している。強制執行は地域住民の生命・身体・財産の保護を要する場合に適用する。

**問** 熊取町での苦情の件数は？

**答** 平成27年度は131件、28年度は10月現在で、128件である。

「教育のまちくまとり」PR動画について

坂上 昌史



**問** 学校教育に関して府内他市町と比べて突出して優れていると評価している項目あるいは差別化に向けて取り組んでいる項目は何か？

**答** 大学と連携した取り組みが上げられる。学習支援ボランティア派遣事業において今年度登録人数は89名うち75名は町内大学生。学校に対するボランティア配置率は府下でもかなり高い割合。さらに今年度より大体大からのサポートを受け子供の体力向上プログラムや小学校における体育の授業研究を進めている。

**問** ①平成28年度全国学力・学習状況調査の熊取町の分析結果では全国や大阪府とそれほど変わらないと感じるが、この結果をどう評価しているか？また改善向上のため実施している取り組みはあるか？

**答** 熊取町の結果の特徴としては基礎的な知識や技能は定着しているが全国・大阪府の結果と同様に「身につけた知識を活用し表現すること」に課題が見られる。子供達が主体的に学び、考え、その考えを仲間とともに深めることができるようにグループ学習等を取り入れた授業を展開している。

**問** PR動画について

**答** 現在の経過はプロポーザル方式により決定したJTB西日本と10月25日契約を締結した。内閣府クールジャパン地域プロデューサーが提案した動画構成など特に優れた企画提案であり、選定した。町内3大学に募集し11名の応募があった。具体的な構成は目下検討中であり2分30秒程度の映像を想定している。掲載媒体としては参加者によるSNSでの拡散、さらに総務省の全国移住ナビ、Youtubeなど想定される様々な媒体に掲載していく。



# 国民健康保険の現状と 平成30年からの都道府県化について

江川 慶子



## 平成26年度からの状況

**問** 何度も国民健康保険について質問してきた。低所得者への財政支援、財政共同安定化事業の拠出超過の問題、都道府県単位化への町の意見取り扱ひ、医療費水準の格差、単年度赤字分を翌年度分の一般会計より繰り入れる件等行ってきた。町は一貫して年々高くなる健康保険料について、「医療費が上がるから仕方がない」との姿勢で住民の暮らしに寄り添った答弁が得られない。平成26年度から現在の状況？

**答** (表参照) 国保制度改革は、国保の制度上の懸案に対応し、法律改正に基づいて国民皆保険を維持すべく順次、計画的に実施されているものである。

	26年度	27年度	本年度(10月末現在)
世帯数	6,416世帯	6,360世帯	6,278世帯
被保険者数	11,736人	11,366人	11,020人
平均所得	106万円	103万円	98万円
平均保険料	18万7千円	17万9千円	19万3千円
短期証発行数	205	226	202(11月29現在)
資格証明書発行数	43	45	49(11月29現在)
差し押さえ	件数	13	44
	金額	98万円	193万円

## 国民健康保険の都道府県単位化について

**問** 統一国保の問題点は何ですか？

**答** ①国保を相互扶助制度に変質させるもの②医療費水準1.2だから差がないというのは机上の空論③統

一保険料率による医療費増大、保険料高騰の危険性④法定外繰入による保険料抑制を敵視⑤減免を統一、原資を保険料で賄う⑥統一の強要は法の逸脱行為である。保険者である熊取町は住民の立場で意見を述べるべし。現在の進捗状況は？

**答** 平成30年度の都道府県化を目指し、「大阪府・市町村国民健康保険広域化調整会議」を中心に現在第6回目まで開催されている。都道府県が定める国民健康保険運営方針の骨子案が策定され現在意見集約されているところである。スケジュールに定めた日程で鋭意作業実施されている。

**要望** 統一化は地方自治の否定である。くらしと命を脅かす高い国保料、住民の声を大阪府へ。

# 教育方針について 熊取町の魅力方について(永楽ゆめの森公園の周辺整備) ひまわりバスについて

阪口 均



## 教育方針

**問** 熊取小・中学校の問題点は？

**答** 思考力・判断力・表現力に欠ける傾向が見られるため子どもたちが主体的に学べるよう、グループ学習等を取り入れた授業をしている。

**問** 各学校の教育方針の違いや特徴はどのようなものか？

**答** 基本的には各校ともバランスのとれた子どもの育成を目指しているが、中でもグループ学習を取り入れたり、地域の人の交流を取り入れたり、特色を出している。

## 問

英語教育の充実についてどう考えているか？



**答** A・L・Tを増員しネイ

ティブスピーカーの英語に触れさせている。さらに中学校教員の指導力の向上にも努めている。

## 要望

今後もA・L・Tの増員を実現してもらいたい。子どもの「英語弁論大会」も実施してもらいたい。

**問** 小中一貫教育についてどう考えているか？

**答** 本町では「小中連携」を進めており、連続した9年間でバランスのとれた子どもの育成に取り組んでいる。

## 熊取町の魅力づくり

**問** ダム周辺及びハイキングコースの桜の老木化に伴う植樹について

**答** 桜の木の寿命は60年程度と言われ、植栽の必要が出てきている。専門家の意見も取り入れ維持管理に努める。

**問** 熊取町の自然を生かして、紅葉で真っ赤に染

まる山(庭園)を造ってみてはどうか？基本的には、お金をかけないで、住民の手造り。完成の暁には入園料収入を得る。

**答** 永楽ダム周辺の山は一部民有地と、保安林の指定もあるので難しい。



## ひまわりバス

**問** ひまわりバスの利便性の問題と、利用者どう増やすのか？

**答** 土日運行・バス停増設・ダイヤ見直し等で利便性を高める努力をしている。

## 要望

地域によって利用者数が大きく違うと思うが、利用状況調査を行ってダイヤに反映してもらいたい。

# 議会報告会の予定

## 議会報告会全体会

2月25日(土) 午後7時30分～  
 会場:熊取交流センター  
 煉瓦館 講義室A《担当:1班》

### 議会報告会班構成(○は班長)

- 1班 ○河合 弘樹、浦川 佳浩  
 渡辺 豊子、服部 脩二  
 坂上 巳生男
- 2班 ○佐古 員規、重光 俊則  
 坂上 昌史、二見 裕子  
 江川 慶子
- 3班 ○矢野 正憲、文野 慎治  
 阪口 均、鯉谷 陽子

～定例会閉会後に各地区での議会報告と併せて全体会を実施しています。～

班	2月実施予定(12月議会報告)			
1	大久保……………2月19日(日)午後7時～ 大久保老人憩いの家			
2	つばさが丘……………2月11日(土)午前10時～ つばさが丘東老人憩いの家 池の台……………2月11日(土)午後7時～ 池の台老人憩いの家			
3	五月ヶ丘……………2月11日(土)午後7時～ 五月ヶ丘自治会館 若葉……………2月18日(土)午後7時～ 若葉老人憩いの家			
班	29年5月実施予定 (3月議会報告)	29年8月実施予定 (6月議会報告)	29年11月実施予定 (9月議会報告)	30年2月実施予定 (12月議会報告)
1	新野田 長池	小垣内 小谷	七山	泉陽ヶ丘 和田
2	山の手台	希望が丘 熊取グリーンヒル	桜が丘 成合	野田
3	自由が丘 大宮	関空国際	青葉台 紺屋	大原 つつじヶ丘

### 町議会ホームページの紹介

町議会のホームページでは、議員名簿、議会傍聴、請願と陳情、定例議会の日程、質問などを公開しています。  
 また、会議録の閲覧、平成28年12月定例会の一般質問・常任委員会の録画映像も視聴できますのでご覧ください。

### 写真募集

議会だよりの表紙に使用する写真を募集します。  
 ※写真は返却できません。  
 詳しくは議会事務局までお問い合わせください。  
 TEL072-452-9023

### 編集後記

アメリカの大統領が、トランプ氏に代わり、日本にどんな影響が出てくるのか、不安含みで平成29年が始まりました。

熊取町議会では、全会一致で要求していたエアコンが、中学3年の教室からですが、予算が付きました。談合問題に関する2つの請願も全会一致で採択しました。議会基本条例ができ今年10年目、徹底的に議論し合う開かれた議会、皆さんの願いが届く議会をめざして全員で頑張っています。

#### 広報委員会

- 委員長 鯉谷 陽子  
 副委員長 文野 慎治  
 委員 浦川 佳浩  
 委員 二見 裕子  
 委員 矢野 正憲  
 委員 佐古 員規  
 委員 江川 慶子